

2025/1/20

東アジア資金部 ソウル室 +82-2-3782-5859

先週のマーケット動向(1月13日～1月17日)

為替、株式

	Open	High	Low	Close	Chg
USD/KRW	1,473.2	1,474.3	1,449.6	1,458.3	▲6.7
JPY/KRW	9.3284	9.3824	9.2296	9.3675	+0.116
KOSPI	2,508.15	2,534.01	2,482.74	2,523.55	+7.77

(Source: SMBS, Bloomberg)

先週のドル/ウォン相場は下落。週初ドル/ウォンは1,473.2ウォンでオープン。米雇用統計が良好な内容だったことで米金利が上昇し、ウォン安が進行した。日中は新規材料乏しく、レンジ推移が続いた。14日にかけて韓国国民年金による外貨売りが報道された他、米関税の引き上げペースが従来比緩やかなものになるとの見方から、ウォンが強含んだ。15日夜間の米CPIは予想に一致したことで、過度な米インフレ懸念が後退。16日BOK会合にて、政策金利の据え置きが決定されると、一時ウォン高が進行し1,450ウォンの節目を下回った。しかし、BOKの継続的な利下げ姿勢が示されたことで、その後ウォンは売られ上昇。週末にかけては動意乏しい推移が続き、前週末比▲6.7ウォンの1,458.3ウォンでクローズした。(韓国時間15:30)

今週の見通し

先週ドル/ウォン相場は下落基調で推移。米インフレ再加熱への懸念が後退する形で米金利の上昇が一服。しかし、今週初トランプ大統領就任式を控え、以降の政策運営には警戒感が残存。トランプ政権の政策の多くはインフレ過熱やドル高要因になるとの見方も多い。旧正月の大型連休を控え、実需面ではウォン買い優勢となろうが、下値余地は限定的か。今週のドル/ウォンはやや上値重くも、米政権動向に上下する神経質な展開を想定する。

USD/KRW	JPY/KRW	USD/JPY
1445 ~ 1475	9.20 ~ 9.50	155.0 ~ 158.0

* USD/KRW chart (source: Bloomberg)



* JPY/KRW chart (source: Bloomberg)



今後の予定

- 20日(月) 日 11月 鉱工業指数 確報値
- 日 11月 機械受注
- 23日(木) 韓 4Q GDP 一次速報
- 日 12月 貿易統計
- 24日(金) 米 1月 ミシガン大消費者マインド指数 確報値
- 米 1月 製造業PMI 速報値
- 欧 1月 製造業PMI 速報値
- 欧 1月 サービス業PMI 速報値
- 米 1月 サービス業PMI 速報値
- 欧 1月 消費者信頼感指数 速報値
- 日 12月 CPI
- 米 12月 中古住宅販売件数

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。